

**難治性疾患実用化研究事業及び免疫アレルギー疾患等実用化研究事業
(免疫アレルギー疾患実用化研究分野)
2017年度合同成果報告会プログラム**

日 時 : 2018年2月9日(金) 10:00~18:00

場 所 : パシフィコ横浜 会議センター5階 <http://www.pacifico.co.jp/>

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

会 場 : 501・503 (講演会場)、502・303 (ポスターセッション会場)

※合同成果報告会受付は5階でございます。

※講演者、講演内容、タイムスケジュールは変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

[503]

10:00 - 10:10	開会挨拶 日本医療研究開発機構及び来賓挨拶		
10:10 - 10:15	休憩		
10:15 - 11:15	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session I (座長 難治性疾患実用化研究事業PO 渡邊 裕司、難治性疾患実用化研究事業PO 西澤 正豊)		
10:15 - 10:30	九州大学	筒井 裕之	ナチュラルキラーT細胞活性化による慢性炎症制御に基づく新たな心筋症治療の実用化
10:30 - 10:45	大阪大学	金田 眞理	薬事申請をめざした治療のない神経線維腫症 I 型のびまん性神経線維腫に対する有効で安全な局所大量療法薬開発のための医師主導治験
10:45 - 11:00	大阪大学	西田 幸二	角膜上皮幹細胞疲労症に対する自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植の医師主導治験
11:00 - 11:15	国立精神・神経医療研究センター神経研究所	武田 伸一	新規配列連結型核酸医薬品を用いたデュシエンヌ型筋ジストロフィーに対するエクソ・スキップ治療の実用化に関する研究
11:15 - 11:25	休憩		
11:25 - 12:25	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session III (座長 難治性疾患実用化研究事業PO 福島 雅典、難治性疾患実用化研究事業PO 清野 佳紀)		
11:25 - 11:40	川崎医科大学	砂田 芳秀	タウリンによるMELAS脳卒中様発作再発抑制療法の実用化
11:40 - 11:55	国立病院機構新潟病院	中島 孝	希少難治性脳・脊髄疾患の歩行障害に対する生体電位駆動型下肢装着型補助ロボット (HAL-HN01) を用いた新たな治療実用化のための多施設共同医師主導治験の実施研究
11:55 - 12:10	株式会社遺伝子治療研究所	川瀬 雅子	遺伝子治療用AAVベクターのGCTP基準受託製造施設の整備
12:10 - 12:25	京都大学	松田 文彦	希少難治性疾患克服のための「生きた難病レジストリ」の設計と構築
12:25 - 14:40	休憩&ポスターセッション		
14:40 - 17:00	難治性疾患実用化研究事業&免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 Plenary Session (座長 難治性疾患実用化研究事業PS 葛原 茂樹、免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PS 西間 三馨)		
14:40 - 14:50	難治性疾患実用化研究事業PS	葛原 茂樹	難治性疾患実用化研究事業について
14:50 - 15:00	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業PS	西間 三馨	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (免疫アレルギー疾患実用化研究分野) について
Plenary session a			
15:00 - 15:30	自治医科大学	西村 智	「未知・未来・稀少」を照らす生体イメージング
15:30 - 16:00	大阪大学	金田 安史	遺伝子治療の動向と今後の展望
Plenary session b			
16:00 - 16:30	東京医科歯科大学 東北大学東北メディカル・メガバンク機構	田中 博	生体ビッグデータと人工知能 (Deep Learning) を用いた創薬
16:30 - 17:00	国立循環器病研究センター	西村 邦宏	臨床情報と人工知能の間-国立循環器病研究センターでの人工知能による情報抽出自動化とリスク予測への活用について
17:00 - 17:10	休憩		
17:10 - 17:55	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session IV (座長 難治性疾患実用化研究事業PO 中村 耕三、難治性疾患実用化研究事業PO 成川 衛)		
17:10 - 17:25	国立遺伝学研究所	井ノ上 逸朗	モデル動物等研究コディネーティングネットワークによる希少・未診断疾患の病因遺伝子変異候補の機能解析研究
17:25 - 17:40	大阪大学	中田 慎一郎	希少免疫疾患に対する新規高精度ゲノム編集手法を用いた治療技術開発に関する研究
17:40 - 17:55	国立精神・神経医療研究センター	水澤 英洋	未診断疾患に対する診断プログラムの開発に関する研究
17:55 - 18:00	閉会挨拶		

[501]

10:00 - 10:10	サテライト会場（会場503で行われる開会挨拶・来賓挨拶の中継映像をご覧ください）		
10:15 - 11:15	免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー-疾患実用化研究分野） &難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session II -1 （座長 免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業PO 玉利真由美、難治性疾患実用化研究事業PO 宮坂信之）		
10:15 - 10:30	東京大学	谷口 維紹	免疫活性化分子の標的薬剤による全身性エリテマトーデス、多発性硬化症の病態抑制機構の解明と治療法の確立
10:30 - 10:45	大阪大学	荒瀬 尚	ミスフォールド蛋白質/H L AクラスII 複合体を標的にした自己免疫疾患の新たな治療法の開発
10:45 - 11:00	広島大学	岡田 賢	原発性免疫不全症の診断困難例に対する新規責任遺伝子の同定と病態解析
11:00 - 11:15	杏林大学	有村 義宏	難治性血管炎診療のエビデンス構築のための戦略的研究
11:15 - 11:25	休憩		
11:25 - 12:25	免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業（免疫アレルギー-疾患実用化研究分野） Concurrent Session II -2 （座長 免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業PO 竹中 洋、免疫アレルギー-疾患等実用化研究事業PO 飯塚 一）		
11:25 - 11:40	国立病院機構相模原病院	海老澤 元宏	小児期食物アレルギーの新規管理法の確立に関する研究
11:40 - 11:55	慶應義塾大学	天谷 雅行	皮膚・腸内微生物叢解析によるアトピー性皮膚炎発症機序の解明
11:55 - 12:10	東海大学	浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺真菌症の新・診断基準の検証と新規治療開発
12:10 - 12:25	理化学研究所	岡田 峰陽	アトピー性皮膚炎の慢性掻痒を引き起こす末梢神経変化の解明
12:25 - 14:40	休憩 & ポスターセッション		
14:40 - 17:00	サテライト会場（会場503で行われるPlenary Sessionの中継映像をご覧ください）		
17:00 - 17:10	休憩		
17:10 - 17:55	難治性疾患実用化研究事業 Concurrent Session V （座長 難治性疾患実用化研究事業PO 石井 健、難治性疾患実用化研究事業PO 茂呂 和世）		
17:10 - 17:25	九州大学	鈴木 淳史	腸幹細胞直接誘導法を利用した難治性腸疾患病態モデルの構築
17:25 - 17:40	慶應義塾大学	家田 真樹	心臓線維芽細胞をターゲットとする心筋再生遺伝子治療薬の開発
17:40 - 17:55	信州大学	宇佐美 真一	科学的エビデンスに基づいた遺伝性難聴の治療法確立に関する調査研究
17:55 - 18:00	サテライト会場（会場503で行われる閉会挨拶の中継映像をご覧ください）		

[502・303]

13:00 - 13:45	Poster Session ①ポスター番号奇数番のセッション
13:45 - 14:30	Poster Session ②ポスター番号偶数番のセッション
14:30 - 16:30	poster session F r e e T i m e